

平成 27 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス			
教科目名	国語 A	担当教員	堅田陽子 (非常勤)
学年学科	1 年 全学科	通 年	必修 2 単位
学習・教育目標	(A-1) 20% (C-1) 80%		
授業の目標と期待される効果： 中学校までの学習成果をふまえ、現代文の能力のさらなる育成を目的としている。 ①漢字や言葉の知識を身につける。 ②論理の展開を理解する。 ③要旨を把握する。 ④描かれている情景及び心理を理解する。 ⑤場面に応じた適確な表現をする。	成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計した上で、得点率 (%) で成績をつける		
	達成度評価の基準： 教科書レベルでの授業内容の理解について、以下の項目に関する試験・課題に対して 6 割以上の正答レベルまで達していること。 ① 漢字や言葉の知識は身についたか。 ② 随想や評論的文章の論理の展開を理解し、要旨を把握できているか。 ③ 韻文や物語内容を理解し、描かれている情景及び心理を理解できているか。 ④ 場面に応じた適確な表現はできたか。		
授業の進め方とアドバイス： 授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 参考となる資料は、授業時に適宜紹介するので、各自で参照すること。			
教科書および参考書： 探求国語総合現代文・表現編 (亀井秀雄他・桐原書店 2012 年) パスワード級別漢字 (浜島書店 浜島書店編集部 2013 年) 他に辞書等			
授業の概要と予定：前期			AL のレベル
第 1 回：随想 (1)、漢字の練習 (1)			
第 2 回：随想 (2)、漢字の練習 (2)			
第 3 回：小説 (1)、漢字の練習 (3)			
第 4 回：小説 (2)、漢字の練習 (4)			
第 5 回：評論 (1)、漢字の練習 (5)			
第 6 回：評論 (2)、漢字の練習 (6)			
第 7 回：評論 (3)、漢字の練習 (7)			
第 8 回：中間試験			
第 9 回：評論 (4)、漢字の練習 (8)			
第 10 回：評論 (5)、漢字の練習 (9)			
第 11 回：評論 (6)、漢字の練習 (10)			
第 12 回：小説 (3)、漢字の練習 (11)			
第 13 回：小説 (4)、漢字の練習 (12)			
第 14 回：小説 (5)、漢字の練習 (13)			
第 15 回：小説 (6)、漢字の練習 (14)			
期末試験			
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)			

授業の概要と予定：後期	ALのレベル
第17回：随想（3）、漢字の練習（15）	
第18回：随想（4）、漢字の練習（16）	
第19回：随想（5）、漢字の練習（17）	
第20回：評論（7）、漢字の練習（18）	
第21回：評論（8）、漢字の練習（19）	
第22回：詩歌（9）、漢字の練習（20）	
第23回：詩歌（10）、漢字の練習（21）	
第24回：中間試験	
第25回：小説（7）、漢字の練習（22）	
第26回：小説（8）、漢字の練習（23）	
第27回：小説（9）、漢字の練習（24）	
第28回：小説（10）、漢字の練習（25）	
第29回：小説（11）、漢字の練習（26）	
第30回：評論（9）、漢字の練習（27）	
第31回：評論（10）、漢字の練習（28）	
期末試験	
第32回：フォローアップ（期末試験の解答解説など）	

評価（ルーブリック）

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 （優）	標準的な到達 レベルの目安 （良）	未到達 レベルの目安 （不可）
①	漢字や言葉の知識に関する問題を、ほぼ正確（8割以上）に解くことができる。	漢字や言葉の知識に関する問題を、ほぼ正確（6割以上）に解くことができる。	漢字や言葉の知識に関する問題を、正確に解くことができない。
②	論理や要旨の理解に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。	論理や要旨の理解に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。	論理や要旨の理解に関する問題を解くことができない。
③	情景や心理の理解に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。	情景や心理の理解に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。	情景や心理の理解に関する問題を正確に解くことができない。
④	場面に応じた的確な表現がほぼ正確（8割以上）にできる。	場面に応じた表現がほぼ正確（6割以上）にできる。	場面に応じた的確な表現ができない。
⑤			
⑥			